ミニ近畿あきた（第 45 号）

発　行　日　　平成 27 年 10 月 15 日
編集・発行　近畿秋田県人会
大阪駅前第一ビル 9 階
秋田県大阪事務所内
Tel･Fax　06-4980-5701
メールアドレス：　kinkiakita@ac.auone-net.jp
ホームページ URL：http://kinkiakita.com/

第 6 回北東北三県合同ビアパーティ

秋田県人会が幹事県の今回は、7 月 26 日（日）12 時～15 時までスーパードライ梅田で開催されました。総務部会の佐藤芳孝さんの元気あふれる開会宣言で始まり司会進行スタートです。岩手県人会の鎌田会長、青森県人会の蒔苗副会長が共に登壇の後、当幹事県の畠山会長が挨拶されました。続いて三県合同事務所の袴田次郎所長の乾杯で宴は始まりました。しばらく歓談の後、メインの余興の開始です。初めに秋田県人会の萩原ムツ子さんがめでたい「大黒舞」をあでやかな大黒様の衣装で舞い、続いて青森県人会の山口光月さんの津軽三味線演奏の圧倒的な迫力に感動しました。さらに岩手県県人会の鈴木綾子さんは岩手弁での詩の朗読（宮沢賢治の雨ニモ負ケズ）。情感たっぷりでどこか秋田弁に通じるものを感じました。そして岩手県人会のプロのマンドリン演奏家の酒井清心さんによる心洗われる音色に酔いしれ、ショ―の締めは、我らが秋田県人会の美魔女・福田敦子さんによる愛の交歓のフラダンス・秋田県人会選抜のボーイズ？？を従えての官能的なダンスを堪能しました。秋田県人会代表のカラオケは加納浩美さん・安楽武夫さん・田村晃さん・土田栄子さんによるすばらしい歌声で会場全体を魅了しました。最後は秋田県人会恒例のドンパン節の総踊りです。当県幹事の今回は、過去最高の盛り上がりで、参加者全員 多いに楽しく大いに飲んでより一層の親睦がはかれました。次回の幹事県の岩手県人会の鎌田さんの閉会の言葉でお開きとなりました。参加人数は青森県が 31 人、岩手県が 38 人、秋田県が 31 人で合計 100 人でした。

総務部会長　武田葉子　記

盛り上がった「第１４回納涼祭」

日々３３度の真夏日が続く中、第１４回目を迎えた「納涼祭」が８月１日（土）、例年通り大阪キャッスルホテル７階で１３時より開催されました。前日に欠席と言う状況もありましたが、６９名となる多くの参加を頂き心より感謝致しております。式の流れは石橋雅子さんの軽妙な司会から始まり、新入会員７名のうち冨田智氏、二澤タミ子さん、中田豊氏３名が初めての参加者として紹介されました。続いて県事務所佐々木主幹の元気な乾杯の掛け声と共に楽しい宴会がスタートしました。今回のテーブルには、夏にふさわしい郷土料理が沢山取り寄せられえご、じゅんさい、いぶりがっこ、すいか、日本酒など珍しいものが胃袋を大いに満たしてくれました。

司会 石橋さん

保坂事業部会長

中田 豊さん

冨田 智さん

二澤タミ子さん

新入会の皆さん

県事務所
佐々木重夫さん

そんな中、友の会の皆さんによるイベントがスタートし、三浦昭爾氏、小西久夫氏による“詩吟”と、続いて宮内保子さんの“踊り”、民謡友の会全員での“唄”、斎藤功氏、後藤茂雄氏の三味線尺八のコラボレーションによる“懐メロ”、甲田操さん、萩原ムツ子さんの二人による “花のワルツ”の華麗なる踊りなども見ることが出来ました。また、今回新たに発足した「けいおん同好会」石井潤氏、安樂武夫氏による“ギター演奏”による会場を交えた懐メロの合唱の後、宴会のフィナーレは、例年の会場全体でドンパン節を“祭”うちわを片手に輪を作り踊り、優雅な夏の日を過ごしました。参加者の皆さん始め、出演者の皆さん本当に有難うございました。　　事業部会長　保坂勇光　記

夏祭り

けいおん同好会

秋田商業高校 OB 佐藤芳孝さん

忘れない 2015 年高校野球 100 年の夏

～　感動をありがとう　秋商野球部　君たちを誇りに思う～

毎年楽しみにしている全国高校野球選手権大会は、前身となる全国中等学校優勝野球大会の産声を上げた１９１５年から１００年、戦後７０年、第９７回を迎えた。回数がずれる原因となった戦時下で好きな野球ができなかった球児の悔しさは計り知れない。平和な世の中になり高校野球がこんなにも国民に愛される恒例行事になったのは、先人達の苦労があればこそであろう。

８月３日宿舎の新大阪ワシントンプラザホテルで、近畿秋田県人会と秋商雄水会近畿支部合同で激励会をした。当日は、組み合わせ抽選会が行われ対戦相手は、佐賀の龍谷高校である。８月１０日の第３試合、２回戦からの登場である。会田主将の決意表明の中で「甲子園出場を目標にしていたのではない。勝利を目標にしている。期待に応えベスト８以上を目指したい。」と語ってくれた。

佐賀龍谷高校との試合は、１－１迎えた８回、古谷二塁手、工藤捕手、会田主将らがつないで２点を加え、投げては成田投手の１６奪三振の見事なピッチングで３年ぶりに夏の甲子園での勝利となった。ベスト１６一番乗りである。８月１６日３回戦の相手は、群馬代表の健　大高崎となつた。足やバントを絡めて得点を奪う「機動破壊」で有名なチームである。一回に先制を許したが、二回成田翔の安打から二死一・二塁の好機をつくり、近野の中越適時二塁打で逆転。四回には小南、成田翔の連打などで無死満塁とした。伝令が出て少し間合いをとられる。押せ押せムードここで点をとらなきゃどこで取る。思いは通じた。なんと成田和への一球目、スクイズが確実に決まってリードを広げた。よしよし、３－１となったが、安心はできない。八回、三連打を浴び２失点した。３－３で迎えた延長十回、二死から会田が左中間を破る二塁打、暴投で三進した後、草彌の左前適時打で勝ち越した。結果は、見事夏の甲子園２勝でベスト８入りを果たし再び校歌が流れた。

秋田県勢として第７７回大会の金足農依頼２０年ぶり、同校として８０年ぶりの快挙となった。翌日の１７日第三試合、ベスト４進出をかけての相手は、大会屈指の好投手、佐藤世那の仙台育英だ。１－６で迎えた九回、二死から四球、安打で二塁とし、工藤が左翼線を破る二塁打、適失の間に一走も生還し、３点差に詰め寄ったが会田の痛烈なライナーが佐藤世那投手に好捕されゲームセット。あの好投手から３点も取った。諦めない野球を見せてくれた。よくやったと褒めてあげたい。

成田翔投手は、Ｕ－１８Ｗ杯日本代表のメンバーに選ばれ活躍してくれた。ベスト８となり和歌山国体にも出場するので応援していきたい。

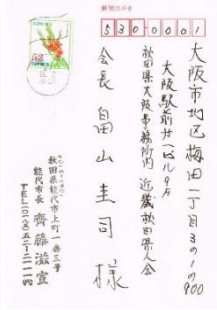
佐藤芳孝　**記**

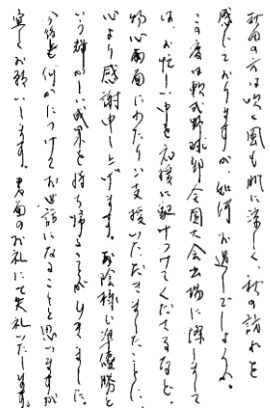
第 60 回全国高校軟式野球選手権大会

高校軟式野球の応援有難うございました

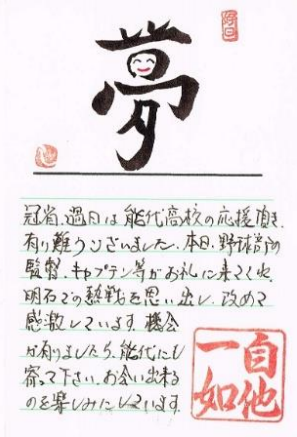
８月２２日から始まった第６０回全国高校軟式野球大会には、北東北代表として能代高校が１６回目の出場を果たしました。初戦は津久見高校、準々決勝は崇徳高校、準決勝は上田西高校を破り、決勝では作新学院と対戦、惜しくも準優勝に終わり、３回目の全国制覇の夢は来年以降に繋ぐことに。試合では、特に準決勝は雨の影響で、場所が変更になり、また開始時間も繰り上げられるなど、異例の扱いとなった試合ですが、１回から１２回までは両校ゼロのままで、１３回からはタイブレーク方式となり、無死ランナー１・２塁からスタートというもので、選手達の緊張がスタンドまでも届くような緊迫したゲームとなりましたが、無事に勝利でき小躍りした記憶も真新しいところです。この間、近畿秋田県人会の畠山会長様はじめ会員の皆様には、宿舎での激励会、毎試合にも沢山の方々が応援に駆け付けて下さいました。誠に有難く、厚く御礼申し上げます。

（平川 長：当県人会会員・能高同窓会近畿支部長）

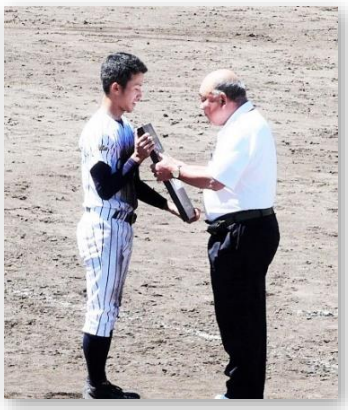




能代高等学校
校長先生からのお礼状



能代市長からのお礼状



120 周年記念事業中間報告

1 年後に迫る創立 120 周年記念事業

前回号で準備の進捗状況をご報告しましたが、その後具体的に出演の交渉を進めています。

また、桂三若さんには秋田商業の応援に甲子園まで来ていただきました。県人会創立時に諸先輩方は何を想っていたのか調べると、秋田県人同志お互いに引き立てあうことを目的にしたとあります。

現状、会員・家族の親睦を重点志向して活動していますが、会員同志が引き立てあうという気持ちが根底に必要ではないかと思います。当時のように社会的に経済的に引き立てあうことはできませんが、お互い心情面で引き立てあうことはできます。これが県人会の結束を強化することにつながると思いますが、いかがでしょう。

（120 周年特別部会部会長　今林　敬之）

◆会員動向◆　H.27 年 9 月末現在

◆新規入会◆

二澤タミ子　秋田市
保科成樹　由利本荘市
小倉しのぶ　横手市
高橋浩子　湯沢市
中田　豊　大館市
宮田建房　青森県
稲田増光　大阪府

◆退会◆

渡部　勝二郎　（住所不明）
武田　勝太郎　（自己都合）
高橋　範夫　（9 月 17 日逝去）

会員お店紹介（1）

Living Bar Jojo　秋田出身の美人ママのお店

西天満にある秋田出身（由利高校）で当県人会員でもある佐藤明美ママのお店ジョジョは、気配りたっぷりの本物の秋田美人のお店です。丁寧な前菜を初め、新鮮なお造り、ボリュー ムたっぷりのメインディッシュ等に加え、秋田の食材もあり、懐かしい秋田のごちそうにうれしくなるお店です。カウンターにテーブル、個室もあるので歓送迎会や同窓会、パーテイや接待、合コンにも最適です。何より大阪の真ん中（南森町駅徒歩 5 分）で、ぼったくりなしの全く安心して飲める居心地のいい場所です。ランチも絶品です。またお花の草月流の先生としてのお顔もあります。

県人会行事にも積極的に参加して下さり、毎年会報への広告掲載もして頂いてます。感謝いっぱいのママのお店へぜひ一度寄ってみてください。　　巖 純子　記

佐々木酒造（京都市）での１日限定利き酒会
「蔵酒場 佐々俵」に参加して

８月９日（土）、京都での一部のメンバーで広報部会 HP 打合せの後、15:00 から京都市上京区の造り酒屋　佐々木酒造の蔵内にて、一日限定の利き酒会「蔵酒場 佐々俵」が開催され、参加して来ました。佐々木酒造と言えば、俳優の佐々木蔵之介の実家であり、神戸大学の農学部から跡を継ぐはずの兄が俳優の道に歩んだため、文系を専攻した弟の晃さんが今、代表として産学官のコラボや京都の日本酒の呑める色々なお店とイベントを行い活躍しています。

今回はタレントの越前屋俵太氏（最近は書家：俵越山として活動）と佐々木酒造のコラボにより、佐々木酒造自慢の日本酒を参加者に当日配られたおちょこで、何杯でも好きなだけ飲めると言う参加費¥2,000 の企画でした。会場には、ゲストとしてミス着物、京都ミスキャンパス嬢も数名着物姿で参加し、日本酒の振る舞いも行われ、筆者の様な中年？男子には、大変目の保養になりお酒が進みイベント終了（22:00）まで、待てず２次会へと移動しました。

この日振る舞われた酒は、聚楽第（純米吟醸酒）、寿楽（蔵出原酒）、古都（大吟醸）等で、どれも味わい深いものでした。久しぶりの京都を満喫した１日でした。次は日本酒同好会の企画を待ちたいと思います。

広報部会　　柴田　拓

県人会入会のしおり が完成しました

★しおりを希望の方は県人会事務所までご連絡ください★

『近畿秋田県人会』に入会しませんか！

近畿秋田県人会とは	秋田県出身または縁のある人の集まりで、会員及び家族の親睦を図り、郷土の発展に寄与することを目的に活動しています。 創立は明治29年秋で、平成28年に創立120周年を迎える日本でも有数の古い県人会です。　県人会は「郷の人々の「心の灯」となっています。

◆会員の親睦を図る行事

新年懇親会
新年の挨拶を交わす場です。秋田県の要人が参加します。

観桜会
見頃の桜を見た後、場所を移して一杯やります。

納涼祭
暑気祓いに歌んでワイワイやります。

秋の親睦会
秋の行楽の季節、その時々に応じて秋を楽しみます。

きりたんぽ会
11月、秋田から新米のきりたんぽ、鶏肉、セリなどを取り寄せ、郷土料理と秋田のお酒を堪能します。

平成 28 年 10 月　創立 120 周年記念祝賀会開催　ご期待を

◆秋田県代表スポーツ団体の応援

近畿地区における各種スポーツ大会に出場する郷土チームの激励・応援を通じて、郷土の発展に寄与する活動を行っています。

選抜高校野球大会　　全国高校野球選手権大会
全国高校軟式野球大会　高校駅伝大会
全国高校ラグビー大会　全国都道府県女子駅伝大会　他

◆同好会活動

- 民謡友の会　毎月第三土曜に例会を開き、唄を楽えています。
- 歩こう会　年３回程度ハイキングを行い秋には鍋っこ強足を楽しんでいます。
- ゴルフ同好会　ゴルフ好きの会員が集まり、コンペを楽しんでいます。
- 日本酒愛好会　男女を問わず酒好きが集まり、各地のお酒を楽しんでいます。
- おばこ踊りの会　各行事で民謡踊りを披露します。
- けいおん同好会　最近結成した若手の音楽好きのグループです。

◆郷土の食材とお酒

各行事では、秋のきりたんぽは勿論、春は山菜など秋田の季節ごとの食材と秋田の銘酒を順番に取り寄せて堪能します。

◆他県人会との交流

- 北東北三県人会合同ビアパーティ
  7月に青森県人会、岩手県人会と合同で開催します。
- 北東会ゴルフ大会
  北海道と東北六県のゴルフ好きが集まり、県人会の対抗戦を行います。

◆広報活動

- 広報誌を年３回発行しています。
- ホームページを構築、運用しています。
  http://kinkiakita.com/

会則（抜粋）

第１条（名称）
本会は、近畿秋田県人会と称し、事務局を大阪府内に置く。
第２条（目的）
本会は、会員及びその家族の親睦を図り、かつ、郷土の発展に寄与することを目的とする。
第３条（事業）
本会は、第2条の目的達成のため、次の事業を行う。
(1) 会員の親睦及び各種行事の開催
(2) 郷土発展に寄与するための行事
(3) 会報等刊行物の発行及び会員名簿の作成
(4) 会員の慶弔及び表彰
(5) 関係各種団体との親睦に関する事業
以下、省略
第５条（資格）
本会の会員は、本会の趣旨に賛同する者で、次の資格を有する者とする。
(1) 正会員は、近畿地区に居住または勤務する秋田県出身者及び縁故者とする。
以下、省略
第６条（入会）
本会への入会は、会費を添えて事務局に申し込み手続きを完了させた者を入会と認める。
第３１条（会費）
会費は、毎年6末日までに納入するものとする。
（1）正会員の年会費は、4,000円とする。
以下、省略

県人会への入会ご希望の方へ

①表面用紙に必要事項をご記入の上ファックス願います。または、下記E mailアドレスに表面用紙の必要事項を添えて送信していただくか、当県人会ホームページにアクセスして手続きしていただくこともできます。

E-mail　：　info@kinkiakita.com
ＵＲＬ　：　http://kinkiakita.com/

②年会費（4,000円）を郵便局よりお振込み下さい。
＜口座番号＞　00960-3-10217
＜加入者名＞　近畿秋田県人会

近畿秋田県人会　入会申込書

（平成　　年　　月　　日）

氏名（ふりがな）
（　　）

出身地　　郡・市　　町・村

生年月日
明治・大正
昭和・平成　　年　　月　　日

自宅住所　〒　－

TEL　（　　）　　FAX　（　　）

勤務先名

勤務先住所　〒　－

TEL　（　　）　　FAX　（　　）

よろしければご入会のきっかけ・ご紹介者をご記入下さい

備考（ご経歴・趣味などご記入ください）

近畿秋田県人会

〒530-0001　大阪市北区梅田1丁目3番1-900
大阪駅前第一ビル9階
（秋田県大阪事務所内）
TEL/FAX：　06-4980-5701
E-mail　：　info@kinkiakita.com
ＵＲＬ　：　http://kinkiakita.com/

（いかなる個人情報も許可なく、第三者に個人を特定できる情報提供をすることは一切ございません。）

年内行事ご案内

阪神梅田本店 HANSHIN

今年は面積拡大でパワーアップ！57店が集結

阪神の 東北6県 地酒と物産展

10月21日(水)→27日(火)〈最終日は午後5時まで〉

「旨い酒あるところに、旨いアテあり。」

今年の東北は面積拡大パワーアップ。今回注目は東北酒場開店！普段あまり目にしない地酒が揃う「東北6県はじめまして！地 東北6県はじめまして！地酒バー」や気軽に楽しめる地酒立ち飲みカンター、もちろん6県の酒蔵ブースもスタンバイ。地酒にあう東北ならではのアテも充実。秋田の比内地鶏の親子丼や岩手の盛岡冷麺、福島のなみえやきそば、山形の米沢牛ステーキ弁当、青森の海鮮弁当、宮城のささかまぼこなど人気の物産も集結。

鍋っこ遠足 歩こう会企画

●開催日　11 月 1 日（日）　雨天決行
●内　容　芋の子汁とバーベキューを楽しむ
●行き先　妙見の森　バーベキューテラス（電話：072-792-7736）
●会　費　3000 円
●締　切　平成 27 年 10 月 26 日（月）正午まで（厳守）

第 33 回 きりたんぽ会 のご案内

●日　時　平成 27 年 11 月 22 日（日）午後 1 時～3 時
●会　場　がんこ寿司本部宴会場　電話 06－6308－2558
（大阪市淀川区新北野 1-2-13 明治安田生命ビル 9 階）
●会　費　会員・家族 6000 円　会員外 7000 円（当日受付時に徴収）
●締　切　平成 27 年 11 月 19 日（木）正午まで（厳守）

申込み　；近畿秋田県人会事務所　TEL/FAX；06-4980-5701　E-mail：info@kinkiakita.com

会報・ホームページ広告募集します。

✧ 来年１月発行予定の会報「近畿あきた」第４１号への広告掲載をお願いします。
✧ ホームページ上の広告募集します。
県人会活動の支援、新年あいさつも兼ね、企業・個人は問いません。
締切；１２月２０日　（ただし、政治、宗教関係は不可）
最小スペース（５,０００円）から承ります。
詳しくは県人会事務局（koho@kinkiakita.com）へご相談ください。

編集後記

広報部会の制作の「ミニ近畿あきた」も４０号から６作目となりました。皆さんのご意見を頂ければ幸いです。また、ホームページ/FACEBOOK の制作も進めています。

ホームページ： http://kinkiakita.com/　E-mail ： info@kinkiakita.com
FACEBOOK ： https://www.facebook.com/osakaakita.com